

ジェネリック医薬品を使ってみませんか？

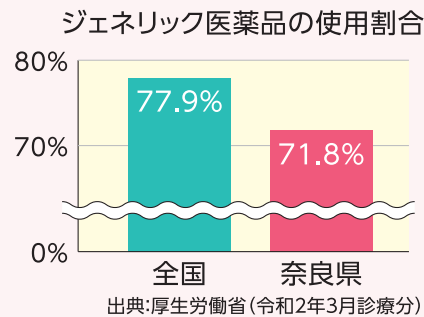
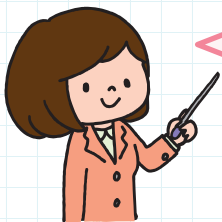
先発医薬品と同じ有効成分で効き目も同等のジェネリック医薬品を使用することで、
社会全体の医療費の負担を減らし、
いつまでも安心して暮らせる医療保険制度を次世代につなぎましょう。

ジェネリック医薬品のギモンにお答えします

この間、薬局で薬剤師さんがジェネリック医薬品を薦めていたけど、ジェネリック医薬品ってみんな使っているの？



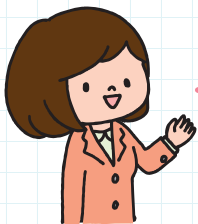
ジェネリック医薬品の使用割合は年々増えていて、全国の使用割合は**8割**に迫っています。一方、**奈良県の使用割合は71.8%で全国では46位と低い**状況です。



みんな使っているみたいだけど、奈良県はかなり遅れているんだね。ジェネリック医薬品を使うメリットって何かあるの？



ジェネリック医薬品は、**効き目、安全性が先発医薬品と同等**でありながら、研究開発費のコストが先発医薬品ほどかからないため、**価格が半額程度**になることもあるんです。



効き目や安全性が同じなら安い方がいいよね。ということは奈良県の人には高い薬代を払っている人が多いってこと？



そうですね。ジェネリック医薬品に切り替えることで、**窓口での負担が少なくなるだけでなく、社会全体の医療費の軽減にも貢献**することになるんです。



- 全ての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- 先発医薬品とジェネリック医薬品の差額は薬の種類によって異なります。
- ジェネリック医薬品を希望する場合は、医師や薬剤師に相談しましょう。

☎ 県医療保険課 0742-27-8547 FAX 0742-27-0445
 県薬務課 0742-27-8670 FAX 0742-27-3029